

高度な技術と厚い信頼が武器！ 金属製建具工事に幅広く対応

誠広建機株式会社

代表取締役社長
みずたに さとる
水谷 悟

Profile

1958年東京都生まれ。1990年12月に叔父の水谷吾朗氏が当社を設立した際に営業担当として入社。2002年10月より代表取締役社長に就任し、現在に至る。

経験豊富なスタッフによる 質の高い仕事で信頼を獲得

私ども誠広建機は、ドアやサッシ、窓といった金属製建具の設計から施工までを請け負う建設会社です。社員は私を含めて11人おりますが、どの部署も経験豊富な人材が揃っており、質の高いパフォーマンスでお客様からの信頼を得ております。

設計に関して言うと、強度・耐震性・耐熱性・耐候性・重量・コスト・デザインなどの諸条件を勘案しながら最適な素材をチョイスしたり、大型製図版をはじめ各種の設計を行えるようにしたりと、お客様の細かな要望にフレキシブルに対応できる体制を整えております。

また、施工に関しては据え付けから溶接まで様々な特殊技術を持

つ熟練技術者が数mmの狂いも許されない工事を担当し、常にパーフェクトな仕上がりをご提供しています。

専門性の高い経験や知識が求められるのは管理部門も同様で、協力会社と綿密にやり取りしながら防火や耐震に関する厳しい基準をクリアした見積りを出す、という非常に高度な仕事をこなしております。

大切なのは「利他の心」 信頼関係が仕事を生む

昨今は建築資材価格の高騰で大規模な建築プロジェクトが停滞しているという話を聞きますが、当社が扱うのは12～3階くらいのオフィスビルやマンションが中心ですから、ありがたいことに発注が絶えない状態が続いております。

発注が絶えないのは、先ほど申したように熟練のスタッフによる質の高いパフォーマンスが提供できること、そしてお客様や協力会社との信頼関係を長年にわたって築き上げてきたことも大きな理由になっていると思います。

私は常日頃から「利他の心を持ってお客様や協力会社に尽くす」ことを心掛けていて、社員にもその大切さを説いています。そうやって築いた関係がどれだけ自分たちを助けてくれるか。信頼関係をベースに仕事を受注・発注し合うのはとてもアナログに見えるかもしれませんが、何よりも確実に長続きする営業方法ではないでしょうか。

ただもう少し人員がいれば、より多くの仕事を受け、会社として飛躍できたのという悔しい気持ちもあります。この人手不足は当社に限ったことではなく、建設業界のあらゆるところで囁かれていますから、抜本的な解決策を考える必要があるのかもしれません。

現場仕事の感動を 若者に伝えたい

人手不足に加え人材の高齢化もこれから大きな問題になってくるでしょう。当社では高校新卒者を対象に採用活動を行っています。が、なかなか上手いいかない状態です。ネームバリューがあり給料の高い大手建設会社に新卒者が集

中してしまう、というのが大きな理由ですが、現場に出ることを拒む若者が増えたのも苦戦している要因だと思われます。

当社ではデスクワーク希望者であっても最初の数ヶ月は現場を体験していただいています。というのも、たとえ当社はバックオフィス業務であっても専門性が高いため、現場を見聞きする経験が必要だからです。また、人と深く接する現場仕事にはデスクワークでは得られない喜びがあり、それを体験していただきたいという思いもあります。

すべての現場ではありませんが、ご一緒した業者の方から「あなたたちのおかげで上手くいった」と感謝されることがあり、私たちはそれが大きな糧となって仕事への活力を得ています。人との直接的なやり取りは面倒くさい、

怖いといったネガティブな側面だけを見てその機会を逸してしまうのは非常にもったいないことだと思います。現場仕事に対する先入観を取り払って何とかその感動を伝えたい。それが、社長である私の課題となっています。

とはいえ、会社を存続する上で組織の若返りは必須ですから、やる気のある方であれば第二新卒や女性の方、条件が合えば外国の方も積極的に採用したいと考えています。当社で働けば専門性の高いスキルが身につきますので、よそでも十分活躍できるでしょう。

人材に頼るだけでなく、相乗効果を見込める会社と対等な関係のもとで合併し、存続させるというやり方もあるでしょう。様々な方策を立てて、当社の高度な技術と業界からの厚い信頼を継承していきたいと思っています。



企業名：誠広建機株式会社
TSR 企業コード：29-251620-7
事業内容：住宅・非住宅における金属製建具の設計・製作・施工
設立：1990年12月
住所：〒114-0014
東京都北区田端 4-6-3
TEL：03-5685-0641
WEB：http://www.seiko-kenki.com



創業より黒字決算、地域を代表する優良企業